

その昔、数百石もの塙を産出した浜
北前船で栄え、異文化を受け入れてきた町
板塀に隠された歴史をたどる

裏路地探訪

海が見える路地／竹野町

竹野川の河口にある港から
鷹野神社、ジャジャ山公園へ向か
つて、竹野浜と平行するように
町中を横切る路地には、真っ青
な海が顔をのぞかせるいくつかの
ポイントがある。

竹野浜は、白砂遠浅、夏には、
昔ながらの浜茶屋が建ち並び、
氷水にラムネやスイカがどうぶり
とつかり、どこかなつかしい光景
を見せる海水浴場。毎年、約50
万人の海水浴客が訪れ、路地を
水着姿や素足で歩いても違和感
がないような賑わいを見せるが、
季節外れの通りは静かでおだや
かな表情を見せる。

路地の吹き溜まりには砂がた
まり、海と密着した町並みは、
多くの家が潮風をさえぎるよう
に、杉の表面に焦げ目をつけた焼
き板で覆われている。剥がれ落ち
る

港～鷹野神社～ジャジャ山公園

セリで活気づく港から海の信仰を象徴する鷹野神社、宇日神社、さらにジャジャ山公園へと竹野浜を平行するように町中を横切る路地。入り組んだ路地の切れ目から青い空と海が顔をのぞかせる。



式典・周年行事
楽しいイベント
お任せください

経験豊かなスタッフが
お手伝いします



研修会
式典・周年行事
祭り
研修会もOK!

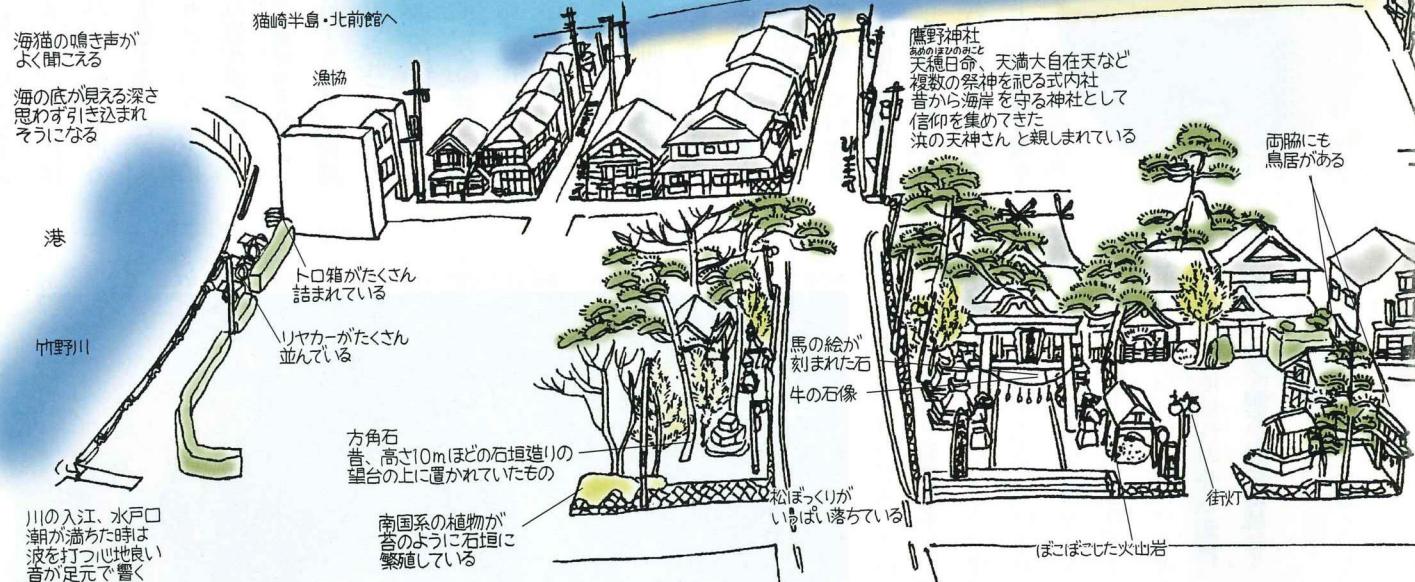
感動創り応援隊

RENT ALL
豊岡
TEL. 0796
24-1300
〒668-0051
兵庫県豊岡市九日市上町 817-20

た焦げ目の跡が、海から真っ直ぐに向かって吹いてくる潮風の強さを物語っている。

一見、同じように見える板壁の併まい。しかし、その板の下には、かつて、味噌蔵、醤油蔵といわれた蔵がある。竹野は、江戸中期から明治末期にかけて、大阪から瀬戸内海、北海道へと往来した北前船で栄えた里。「竹野の大浜」と呼ばれ但馬の代表的な廻漕業の村として繁栄してきた。今も残る数々の蔵は多くの船乗りをかかえていた船主の隆盛ぶりをうかがい知ることができる。家の中には航海の安全を祈る大きな神棚が据えられ、日本各地の港から持ち帰った多くの珍しい調度品であふれていた。中には庭に灯籠を据えるなど変わった施しも残されている。

現在、海水浴客で賑わう浜辺も江戸時代は、数百石の塩を納める塩浜として、また、海岸防備の拠点という観点からも重要な地とされてきた。幕末、浦賀に黒船が来航した時も、北の要衝として警備を強化したと言っている。



海猫の鳴き声がよく聞こえる
海の底が見える深さ思わず引き込まれそうになる
川の入り江、水戸口潮が満ちた時は波を打つ心地良い音が足元で響く
トロ箱がたくさん詰まれている
リヤカーガがたくさん並んでいる
方角石
高さ10mほどの石垣造りの望台の上に置かれていたもの
南国系の植物が苔のように石垣に繁殖している
馬の絵が刻まれた石
牛の石像
松ぼっくりがいっぱい落ちている
(ばこばこじた火山岩)
街灯
鳥居にも鳥居がある
鷹野神社の境内に寝そべる牛の石像

この町の気質はおだやかで温かい。
年に数回、海と空の境が見えなくなる日があるという。歴史をたどりながら歩いた板塀が続くようにならぶり組んだ路地の向こうに、ぬけるように青い空と深く蒼い海が顔を覗かせる。
惹かれるように浜辺へと向かう。路地の切れ目から潮風がふわっと吹き込み、次ぎの瞬間視野いっぱいに青い海が飛び込んでくる。いつもの、この町特有の海を感じする瞬間だ。

●裏路地探険隊員募集
協力・竹野町

*締切は実施日の一週間前まで、18ページに掲載のT2編集部までハガキでお申し込みください。

このまち独特の屋号に「加賀

竹野浜 江戸時代、二百石以上の塩を藩に納める塩浜だった

30th ANNIVERSARY
開場30周年記念

乗用カート新設!!

快適なラウンドをお楽しみください。

おかげさまで30周年
通産省届出No.9C第66号

特別限定会員 募集

金額 個人220万円 法人440万円
年会費 個人正会員 15,000円(消費税別途)
法人正会員 30,000円(消費税別途)

月々のローンもご利用いただけます
預託金、登録料、完済後5年間と致します。

クリスタルリンクスゴルフクラブ提携
会員料金でゴルフプレーがお楽しみいただけます。
岡山県備前市(豊岡からお車で約1時間)

城崎カントリークラブ

兵庫県豊岡市瀬戸宇畠山 ● TEL.0796-28-2400 ● FAX.0796-28-2402